

【政策テーマ - 3】 観光を支援し、環境を保全・創造する道づくり

【指標 - 6】夜間騒音要請限度達成率（現況値：91% H15年度：92% H19年度：94%）

現状と問題点

本指標の現況値は、沖縄は91%と全国の68%と比べ達成率は高くなっている。しかしながら「道路利用者満足度調査(平成15年度調査結果)」によれば、家のまわりの沿道の環境についての満足度は5段階評価で「2.49」と全国46位の低さである。ただし、この結果は、夜間の道路騒音についてのみ調査したものではないので、満足度が全国に比較して低い要因を分析する必要がある。

講じる施策や事業

関連する施策・事業	平成15年度主要事業・施策	平成15年度供用予定箇所
騒音低減効果のある高機能舗装の敷設	・一般国道58号宜野湾市伊佐地区 ・一般国道330号那覇市安里～古波蔵地区	・一般国道58号宜野湾市伊佐地区 ・一般国道330号那覇市安里～古波蔵地区

高機能舗装とは

自動車騒音の低減(3dB程度)が図れるとともに、内部に空隙が多くできるようつくられたり雨水が路面下に素早く排水され、滞水が少なく、走行性や視認性が向上する効果がある舗装のこと。

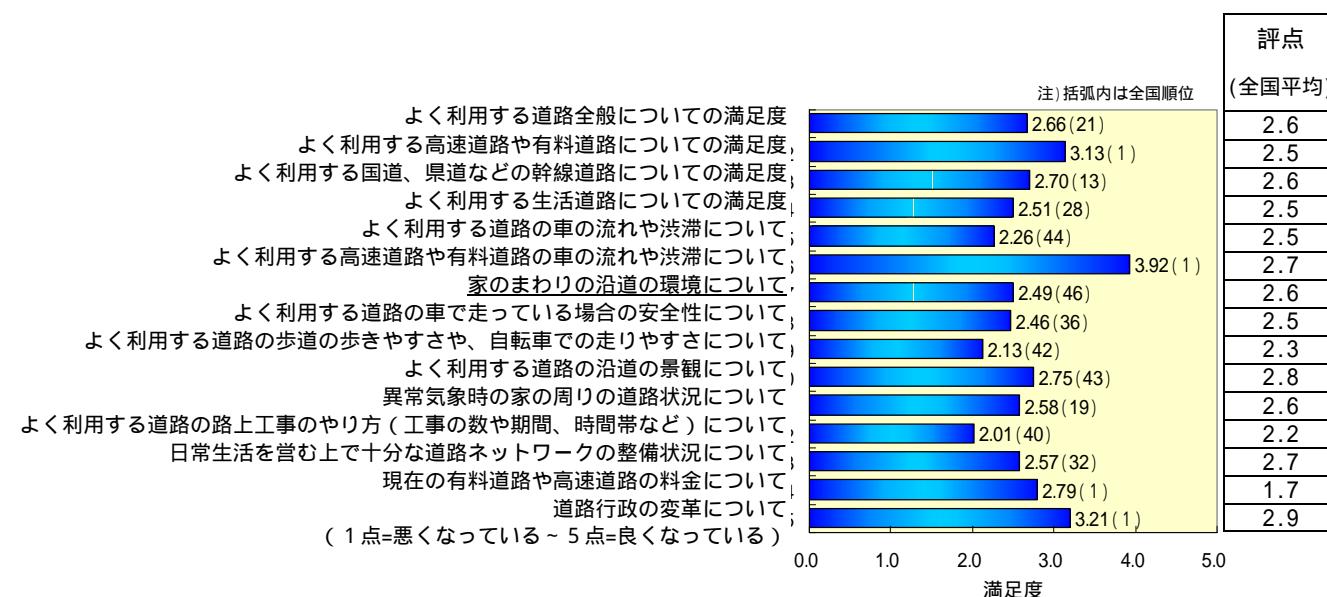
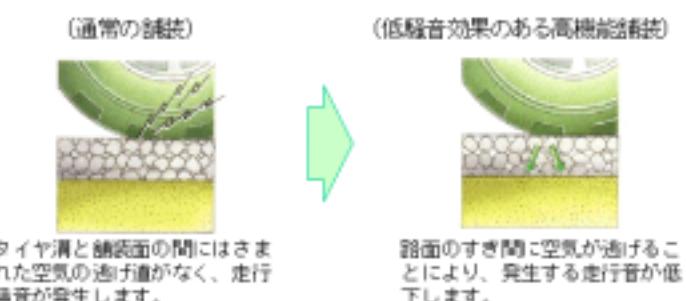


図 道路利用者満足度調査結果(沖縄県)

出典：道路に対する利用者満足度調査結果(H15年7月)



タイヤ溝と舗装面の間に空隙があり、雨水が素早く排水される。

路面のすき間に空気が逃げることにより、発生する走行音が低減します。